



# 巡回ワゴン実験運行を実施します

## 11月12日から来年2月7日まで

### 《毎週火曜日と金曜日に》

役場横バスターミナル

町では地域公共交通の取り組みを進めています。そのひとつとして、11月12日（火）から来年2月7日（金）まで「巡回ワゴン」の実験運行を行うこととしました。

冬の期間、通院や買い物への移動などのために市街地内において「巡回ワゴン」を運行した場合、どれだけの利用があるかをこの実験を通して数値として捉えるため、町所有のワゴン車を使用して運行するものです。

車内においてアンケート調査も行いますので、是非、「ご利用いただき、ご意見をお寄せください。」

### 市街地を巡回します

本広報に折り込みしている路線図のとおり市街地内を八の字を描くように巡回運行します。乗降は路線上に設置した簡易バス停留所となります（フリー乗車ではありません）。待合スペースが狭い箇所が多いので、お待ちの際は十分お気をつけくださいますようお願いいたします。

### 毎週火曜日と金曜日に運行します

運行期間中の毎週火曜日と金曜日に運行（年末年始は運休）いたします。詳しい時刻表は本広報に折り込みしています（路線図の裏面）ので、そちらをご覧ください。運行日をご確認ください。

### 乗車運賃は無料です

今回の実験運行では乗車運賃を無料といたします。また、乗車についての年齢制限等は設けておりませんが、どなたでもご利用いただけますが、小さなお子様だけの乗車は危険ですので、保護者の方との同乗をお願いいたします。

### 実験後に分析や検討を行います

今回の実験は、利用人数などを把握し、分析や検討を行って今後の地域公共交通の取り組みの資料とすることを目的としているため、そのまま本格運行に移行するというものではありません。

### 地域公共交通シンポジウムを開催します

津別町における持続可能な地域公共交通としてどのような形を残すべきか。どのような形を創り上げていくか。そのために何をすべきかなどを町民の皆さんと一緒に考えていくシンポジウムを開催します。是非、ご参加ください。

「地域公共交通シンポジウムinつべつ」  
日時 11月19日（火）  
午後6時30分から午後8時

場所 津別町町民会館大ホール

### 問い合わせ先

建設課 道路河川係  
☎76-2151（内線245）

## 地方創生の取り組み 25

壁に当たっても柔軟という力で乗り切る 失敗を恐れるな！ と上司から言われた経験のある方もいると思いますが、実際には、失敗は避けて通りたいたいものです。

今年、ノーベル賞を受賞した吉野彰氏は「研究者には執着心と柔軟性が必要」とおっしゃっていました。壁にぶつかっても諦めないこと。いつかは乗り越えられるという能天気な面。その両方を持っていることが成功につながる。

同じく重要なのは、失敗を許容する環境だと思いが、いずれにしても全てがバランス良く整って、初めて成功に辿り着くのだと思います。

### 空き家再生プロジェクト第2弾スタート

地域のヒトと訪れるヒトをつなげ津別のファンを増やしていくことを目指した宿泊施設「地域融合型ゲストハウスnanmo-nanno（なんもなんも）」の町民参加型のリノベーションが始まりました。

本取り組みは、今後ますます増えていくことが予想される空き家等を気軽に活用していく文化を創ることを目的とした「道東エリアリノベーション・プロジェクト・イン津別」のパイロット事業の一つで、その運営者は平成30年2月に実施した同プロジェクトのパイロット事業運営者選定コンペにおいてパイロット事業運営者として選ばれた、布川で農家を営む河本純吾さんです。

河本さんは、約1年半の準備期間を経て、幸町にある元家電販売店（幸町79-1）の物件を取得し、共同運営者として元地域おこし協力隊の都丸雅子さんも迎え入れ、いよいよ本格始動となりました。

ワークショップ（以下、「W

S」という）は、次のような流れで行われています。

- ①完成図面を共有し最終形のイメージを膨らませる。
- ②その日の作業に必要なリノベーションの技術を学ぶ講習を受ける。
- ③実際のリノベーション作業を行う。

8月24日～25日のWSでは、完成時の間取りに合わせて、不要な壁や床・天井などの解体作業を行いました。講習の中で空き家を取得する際の注意点や解体の仕方等を学んだ後に、実際に解体作業を行い、解体した廃材は再利用するものと処分するものとに分け、再利用するものについては釘やネジなどを丁寧に外しました。

続く10月12日～13日のWSでは、新たな床や壁の設置作業を行いました。講習の中で、建設現場などで良く使われる尺貫法の考え方や、床や壁の設置方法を学んだ後に、床と壁の下地を設置し、その上に床板と壁板を打ちつけていきました。

「気になる用語説明⑭」  
【地域融合型ゲストハウス】  
宿泊した方が、周辺の飲食店や銭湯、商店へと出かけてもらう機会を増やすことによって、まちや周辺の住民たちとの関わりを楽しんでもらうことを目指した宿泊施設です。

問い合わせ先  
住民企画課地方創生係  
☎76-2151（内線241）  
e-mail: tsubetsuousei@gmail.com



ワークショップの様子

### 《津別町空き家バンクの利用状況》

#### ・登録物件数

建 物	貸したい	4件
	売りたい	11件
土 地	貸したい	0件
	売りたい	11件

#### ・物件を探している登録者数

建 物	借りたい	16名
	買いたい	16名
土 地	借りたい	0名
	買いたい	1名

登録物件の詳細は下記ホームページをご覧ください。

<https://www.tsubetsu-estate.com/>

#### 【問い合わせ先】

北海道つべつまちづくり株式会社  
移住・定住サポートデスク ☎77-6081